

2012年北近畿みらい塾 ～歴史を学ぼう 現地で学ぼう～

実施報告書



豊岡市



京丹後市



朝来市



綾部市



舞鶴市



篠山市



京丹波町

2012年11月

NPO法人北近畿みらい
成美大学地域活性化センター
成美大学ニューツーリズム研究所

◆「2012 年 北近畿みらい塾」について

「北近畿」と呼ばれる地域は、京都と兵庫にまたがる北部エリアの総称である。京都府の丹後（京丹後市・宮津市・伊根町・与謝野町）、中丹（舞鶴市・綾部市・福知山市）、南丹（南丹市・京丹波町・亀岡市）、兵庫県の但馬（豊岡市・養父市・朝来市・香美町・新温泉町）、丹波（丹波市・篠山市）12市5町から構成されている。現在は両府県に分かれているものの、歴史的・文化的には共通点も多い。

しかし、私たち北近畿に住んでいる者でも、府・県が変わったり、市・町が違ったりするだけで、行ったことがなく知らないところがたくさんある。観光マップ等も基本的に各自治体が独自に作成しているため、北近畿エリア全域をカバーした情報発信が不足しているのが現状である。

そこで、NPO 法人北近畿みらい及び成美大学（地域活性化センター・ニューツーリズム研究所）では、2012年3月から9月まで毎月1回ずつ計7回、北近畿各地へ日帰りで出かけて着地型ツアーの実際を学べる講座「北近畿みらい塾」を共催した。また、これに先立つ2012年2月には、プレイベントとして「地元観光ボランティアガイド発表会」を開催した。

本報告書では各回の概要と参加者のアンケート結果を取りまとめた。北近畿各地域の連携・交流に繋がり、着地型観光振興の一助となれば幸いである。

— 目 次 —

1. 発行にあたって・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2. 「北近畿みらい塾」プレイベント 「地元観光ボランティアガイド発表会」開催報告・・・・・・・・	3
3. 2012年「北近畿みらい塾」～歴史を学ぼう、現地で学ぼう～ (1) 2012年「北近畿みらい塾」～歴史を学ぼう、現地で学ぼう～講座一覧表・・・	7
(2) 第1回 「黒谷和紙」講座 一広がる和紙の魅力ー・・・・・・・・	8
(3) 第2回 「竹田城」講座 一兵どもが夢のあとー・・・・・・・・	11
(4) 第3回 「和知の山野草・人形浄瑠璃」講座 一里山と伝統文化に触れるー・・・	14
(5) 第4回 「篠山街あるき」講座 一江戸時代にタイムスリッー・・・・・・・・	16
(6) 第5回 「丹後七姫伝説」講座 一小野小町・細川ガラシャ編ー・・・・・・・・	18
(7) 第6回 「山陰海岸ジオパーク」講座 一日本海誕生の秘密に迫るー・・・・・・・・	21
(8) 第7回 「細川幽斎と田辺城」講座 一天下分け目の籠城戦ー・・・・・・・・	24
(9) 全講座アンケート集計・・・・・・・・・・・・・・・・	27

2012 年 「北近畿みらい塾」を終えて

塾長・NPO 法人北近畿みらい 理事長 四方 八洲男

寒い日もありました。暑い、暑い夏もありました。7回にわたる「北近畿みらい塾」。1回平均 56 人。延べ 396 人の方々にご参加いただきました。

皆様からいただいたアンケートでは、概ね「良かった」と言ってもらい、「これからは是非!」という、ご意見をたくさんいただきました。嬉しいことでした。

これもこれも、私たち NPO 法人北近畿みらいと共催していただきました、成美大学の戸祭学長さん、地域活性化センターの中尾先生やスタッフの皆さん。そして、地元にしっかり足をつけた講師やガイドの皆さんのご尽力の賜物でございます。ありがとうございました。心から感謝申し上げます。

この世の中では、IT によって世界から情報を集めることができます。しかし、人と人とをつなぐ、地域と地域をつなぐのはその情報を活用した行動です。現場であり交流です。

そうすることで、一見確かそうに見える情報も、間違っている場合もありますし、その一方で新しい発見につながることもあります。

そして、何より今回の「北近畿みらい塾」が、京都府や兵庫県や大阪府の皆さんが、それぞれの市や町の垣根を越えて参加いただいたこと、素晴らしいことでした（皆勤賞 8 人の代表で表彰状を受け取っていただいたのは、大阪市の高橋さんでした）。その中で「百聞は一見に如かず」。身近な財を共有していただいたことが大きな収穫だったと思います。

着地型交流を進めるためには、私たち自身が北近畿の歴史・文化・産業・自然・食に誇りと確信をもって、それらをうまく組み合わせてメニュー化していくという積極性をもたなければなりません。

この「北近畿みらい塾」に関係し参加していただいた全ての皆さんが、そのコーディネーター役になってほしい、熱心な宣伝マンになっていただきたい、切実な願いです。

この「北近畿みらい塾」を通じて、改めて認識したこと。それは、北近畿に成美大学という学府（拠点）があつてよかったということです。同時に来賓として各市長・町長さんにご臨席いただきましたが、行政の皆さんの理解と参加が、いかに大切かということも実感できました。

地域を盛り上げ、北近畿を発信するためには、官と学。そして我々のような民（NPO）が協力することが不可欠だということです。そのうえに産業界が参画してもらえば、さらに盛り上がることでしょう。

以上のような流れをつくり、大きくしていくには、一朝一夕ではいきません。一過性ではだめです。ねばり強く継続する強い意志がなければなりません。「やってみもせんで何がわかる」(本田宗一郎)という気概が求められています。

人と人をつなぎ、地域と地域を結び付けていく原点は、「義理と人情と志」を大切にすることであり、そういう人々(特に若者)をつくり出していくことこそ、私達北近畿に住む者の責務だと思います。

重ねて皆様方のご協力に心より感謝いたします。

これからも共にがんばりましょう。ありがとうございました。

「北近畿みらい塾 報告書」発刊にあたって

顧問・成美大学・成美大学短期大学部 学長 戸祭 達郎

北近畿みらい塾は、このたび7回を持って終了しましたが延べ人員396名、実人員で157名と大変多くの方にご参加いただきました。一人平均2回参加いただいた事になります。座学よりも実際の現場で塾を開催し、併せて観光もするという企画でした。それぞれの企画にあたっては、現場に最も詳しいNPO北近畿みらいの理事や顧問の方、成美大学の教職員が半年以上前から準備してまいりました。その甲斐があつてか、ご参加いただいた方からのアンケート結果は大変好評でした。事故もなく無事終了できたのも参加いただいた方々のご協力によるものであり、また講話をいただいた講師のみなさん、塾の企画・実施をお世話していただいたスタッフの方々にもこの書面を借りて厚く御礼申し上げます。

この報告書には、3月に実施した第1回目の黒谷和紙、第2日目竹田城、第3回目の和知の人形浄瑠璃、第4日目は篠山街あるき、第5回目は小野小町と細川ガラシャ、第6回目は山陰ジオパーク、第7回目は細川幽斎と田辺城の実施した塾の内容がすべて網羅されています。

第7回目を終了した時、舞鶴の会場で閉講の挨拶をしたあと、ある参加者の方が来られ、私に「北近畿みらい塾には大変満足しましたが、今後も継続して次回はどこへ連れて行ってもらえますか？」と聞かれました。答えを窮して応えなかったのですが、参加者に満足していただいたことに、ひとりの関係者として大変嬉しく思いました。

共催のNPO法人北近畿みらいのますますの発展とこの企画に関係された方々、参加の皆さんに重ねて御礼とご健勝をお祈りします。

「2012 年北近畿みらい塾」プレイベント
「地元観光ボランティアガイド発表会」

1. 日 時 2012 年 2 月 25 日（土）13：30～15：30
2. 場 所 成美大学 4 号館 101 教室
3. 担当者 NPO 法人北近畿みらい 理事長 四方 八洲男
副理事長 宮垣 幸光
理 事 牧野 公一
成美大学 学 長 戸祭 達郎
教 授 矢島 正枝
准教授 滋野 浩毅
4. 受講者 113 名



5. 内 容

(1) 開 講

司会進行) 成美大学経営情報学部 准教授 滋野 浩毅
開講挨拶) NPO 法人北近畿みらい 理事長 四方 八洲男

(2) 講座概要

①テーマ：「福知山城と明智光秀」

発表者：福知山観光ガイドの会（福知山市）
塩見 豊 氏、上原 活代 氏

概 要：福知山と光秀の関係について触れた。改革推進派の知将であった。
「訪れてよし、ガイドよしのまちづくり」を目指している。



塩見 豊 氏

②テーマ：「出石城下町の歴史」

発表者：株式会社 出石まちづくり公社（豊岡市）瀬崎 研治 氏

概 要：小さな街の名が、古事記や日本書紀にも出ている。歴史と文化につ
いて、実際のガイド形式で説明した。4 月には皿そばの大会があり、「引
き立て、打ち立て、茹でたて」を楽しめる。



瀬崎 研治 氏

③テーマ：「5つのキーワードでめぐる琴引浜ガイドウォーク」

発表者：琴引浜ガイド（京丹後市）高屋 みのり 氏

概 要：琴引浜は時代劇の背景にも使われ、与謝野晶子や細川ガラシャにも
関わりがある鳴き砂の原理について、ペットボトルを利用して分かりやす
く説明した。



高屋 みのり 氏

④テーマ：庶民の観点の原点「天橋立巡礼の道」

発表者：宮津市エコツーリズム推進協議会上宮津・杉山ガイド部会（宮津市）
智原 保孝 氏、久古 直子 氏

概 要：歴史の道 100 選に選ばれた宮津街道大江山普甲峠越えを含む
コースの説明を行った。



智原 保孝 氏

⑤テーマ：「赤れんがロード」

発表者：舞鶴観光ガイドボランティア「けやきの会」（舞鶴市）川井 透 氏

概 要：舞鶴は東と西で異なる街で、東はかまぼこや漁業の街で、西は城下町である。「坂の上の雲」舞台になり、肉じゃがの発祥の地でもある。また、平家にもゆかりがある。



川井 透 氏

⑥テーマ：「丹波竜の郷」

発表者：丹波市観光ボランティアガイド連絡協議会（丹波市）村上 茂 氏

概 要：5年前に発見された場所まで、足跡が付いた道を歩いてたどることができる。広田のつり橋や途中の観光ポイントを案内した。



村上 茂 氏

⑦テーマ：「明智光秀が築いた丹波亀山城と城下町」

発表者：ふるさと亀岡ガイドの会（亀岡市）中川 秀夫 氏

概 要：亀岡の3大観光スポット、湯の花温泉、トロッコ、保津川下りや明智光秀とのかわりを案内した。再来年の大河ドラマを狙っている。



中川 秀夫 氏

⑧テーマ：「篠山城跡と城下町」

発表者：ディスカバーささやまグループ（篠山市）

石塚 精一 氏、谷口 信弘 氏

概 要：篠山城の歴史から始まり、城下町の観光スポットを案内した豊臣の大阪城の攻撃の拠点のために、関ヶ原で敗れた豊臣の家臣を総動員した興味深い話も説明した。



石塚 精一 氏

(3) 閉講

閉講挨拶）成美大学 学長 戸祭 達郎

6. アンケート集計結果

【アンケート実施概要】

受講者	112 人	
性別	男性：67 人	女性：45 人
回答者	55 人	
回収率	49%	

【Q1】

①内容はどうか。

満足	やや満足	普通	やや不満	不満
22	20	9	3	0

※回答なし 1

＜具体的に＞

- ・初めてこのような機会を得て、新しい発見が出来て良かった。
- ・今回は説明用スライドが暗かったと思う。
- ・各地域の説明・紹介・実技そのものであり、リアリティーでパイタリティーに溢れる発表であった。
- ・ガイドの皆さんが非常にまちのことに詳しく、まちに誇りを持っておられる事を感じた。
- ・亀岡市は明智光秀公と思っていたが、福知山市も光秀公のつながりが深いと理解した。他の地域のガイドも非常に興味深く聞き取れた。実際に行ってみたい気持ちになった。ボランティアとして皆さんの活動に刺激を受けた。
- ・いろんな地域のガイドの様子がよくわかり良かった。
- ・北近畿各地域の売り出し中の観光スポットを紹介して頂き、参考になった。今後はこの点をつないで線・面に連なって行って、人が呼び込めたらと感じた。
- ・各発表に情熱を感じる。
- ・それぞれに特色ある発表で参考になる点があり、改めて行ってみなくなりました。
- ・各地のボランティアガイドさんはベテランで、素晴らしい内容の発表でした。
- ・知っている様で知らない点が多く参考となりました。やはり時間にゆとりがあると更に良い。
- ・それぞれ各地の発表に力がこもって、宣伝活動をしていたと思う。
- ・各地区共に大変詳しく説明をして頂き、大変良かった。
- ・短い時間でよく絞ってガイドされていた。

- ・どのガイドさんも、まちおこしの為に情熱を持って活動されている様子が感じとれました。シルバー世代にも関わらず、生きがいとして勉強されていて、楽しみながらお話をいただきました。
- ・各地の主な観光名所を知る良い機会になった。知らなかったまちの良さを知ることができた。
- ・時間的ゆとりがない。時間が押して行って少し疲れた。
- ・各地のガイドさんの様子が良くわかった。実際にはもっとユニークなガイドをされている様子が理解できた。
- ・とても勉強になる発表会でした。来て良かったと思います。発表者の方は、時間を厳守すべきではないかと思います。ガイドさんのお話はつまらないと思いますが、守ってもらいたいです。8団体は少し多い気がしますので、途中休憩がないとダレてきます。
- ・特に宮津市のガイドの内容の中で、地元の産物を使ったお弁当に大変興味を持った。舞鶴市のガイドさんはテンポが良かった。プロだな！と感じられた。歴史は伝えることが難しいと感じた。
- ・事情がわかって良かった。
- ・通常のガイドを再現しただけではなく、今までの活動を通してのエピソード、失敗例や成功例、お客様に喜ばれた例、失望させた例等、ガイドのコツになる発表を期待します。
- ・各地のガイドではなく、ガイドの苦労話や工夫の話を楽しんでいました。
- ・丹波市のお話は一度地元に行って、ボランティアさんの案内で観てまわったので良くわかり、楽しく聞かせて頂きました。時期はわからないが又発掘するとのお話を思い出しました。

②実施時間帯はどうですか？

1. もっと早い時間帯がよい	2	10：00、13：00
2. ちょうどよい	51	
3. もっと遅い時間帯がよい	1	14：00

※回答なし 1

【Q2】今後に向けて

今後「開講してほしい講座」「勉強してみたい・興味のあること」がありますか。どんな講座があれば参加してみたいですか。

＜具体的に＞

- ・大江山周辺、丹後等、多くのガイドの方の発表を聞いてみたい。
- ・福知山市近郊の夜久野町・和田山町等・山陰海岸付近にある兵庫県日本海等都会から説明出来る観光ガイド用に。
- ・本日は8地域のガイドであったが、今後は他の地域のガイドが聞きたい。ガイド以外に各ボランティア団体の方々と交流会等を開催して欲しい。
- ・観光ガイドとしての基礎講座の内容。各地の情報交流。
- ・観光ガイドの苦労話（運営面）。
- ・景観や町並みについての講座。
- ・今回の発表会を今後継続して頂きたいと思います。
- ・観光ボランティアガイドをもう少し細部に絞って報告を聞けたらと思います。
- ・今日のようなやり方でよしいが、もう少し詳しく話が聞きたかった。（3カ所位で）
- ・山陰海岸ジオパーク協議会でもガイド交流会を行っています。今後とも情報交換などをしながらスキルアップをしたいものです。
- ・今回のものを継続的に。
- ・各地のスウィーツ紹介と試食（名物探索と交流）。各地巡りとして、開催地を毎回巡るのはどうか。
- ・北近畿の中世、織豊期について。

- ・地元地名の由来講座、おしゃれな喫茶店巡り講座、素敵な散歩道（恋人、親子、老夫婦がゆっくり歩ける道）を歩く講座、ミステリーな地元の話や伝説を聞く講座等、若い方々も興味が有り参加しやすい講座を各地域とコラボですするというのあれば参加したいです。道中では歴史を聞きながら。
- ・現地のモニターツアー等。
- ・お客様が喜ぶ話、内容、態度、話題等をガイド者向けに勉強したい。
- ・大丹波の歴史を詳しく研究して観光が連携して難しくない勉強研究を望みます。
- ・江戸時代は観音霊場巡りが盛んでしたが、この地でも丹波観音霊場巡りが人気だったようです。庶民の旅行となっていました。今日のエリア（京都府、兵庫県にまたがる丹波地域）と重なる地域の寺巡りです。その様な講座があったら参加したいです。
- ・地元を盛り上げるために頑張れる人材育成講座。
- ・ボランティアガイドとしての心得、良かったこと、反省すること等、聞いてみたかった。お客様の声など。
- ・大丹波の歴史を詳しく研究して観光が連携して難しくない勉強研究を望みます。

【Q 3】お住まいはどちらですか？

市内：10	市外：4（綾部）、4（亀岡）2（舞鶴）2（宮津） 2（朝来）3（篠山）3（丹波）12 その他
-------	---------------------------------------------------

※回答なし：13

【Q 4】この講座を何でお知りになりましたか？

1. ご案内	2. ホームページ	3. 新聞	4. 知人	5. その他
34	1	5	9	4

※回答なし 1

【アンケート回答者年代】

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合計
男性	0	0	1	5	12	10	5	33
女性	0	2	2	4	10	3	0	21

※回答なし 1



ボランティアガイド発表会に参加された方々

「北近畿みらい塾」

～歴史を学ぼう、現地で学ぼう～

報 告

◆受講者数一覧表

	開催日	テ ー マ		受講者数
第1回	3月24日(土) 13:00～16:00	中丹 綾部市	「黒谷和紙」講座 ー広がる和紙の魅力ー 講師：ハタノワタル氏（黒谷和紙職人）	44
第2回	4月14日(土) 13:00～16:00	但馬 朝来市	「竹田城」講座 ー兵どもが夢のあとー 講師：小屋敷憲二氏（和田山観光ボランティアガイドの会 会長）	75
第3回	5月19日(土) 13:00～16:00	南丹 京丹波町	「和知の山野草・人形浄瑠璃」講座 ー里山と伝統文化に触れるー 講師：山田義法氏（わち山野草の森 園長） 大田喜好氏（和知人形浄瑠璃会 会長）	54
第4回	6月16日(土) 13:00～16:00	丹波 篠山市	「篠山街歩き」講座 ー江戸時代にタイムスリップー 講師：矢野邦征氏（観光案内ボランティア「ディスカバーささやま」理事）	53
第5回	7月 7日(土) 11:30～16:00	丹後 宮津市 京丹後市	「丹後七姫伝説」講座 ー小野小町・細川ガラシャ編ー 講師：玉手幸子氏（丹後ききょうの会 会員、京都暁星高校 教諭 歴史担当） 田崎達夫氏（歴史家）	44
第6回	8月25日(土) 13:00～16:00	但馬 豊岡市	「山陰海岸ジオパーク」講座 ー日本海誕生の秘密に迫るー 講師：田中栄一氏（玄武洞ミュージアム 理事長）	49
第7回	9月15日(土) 13:00～16:00	中丹 舞鶴市	「細川幽斎と田辺城」講座 ー天下分け目の籠城戦ー 講師：加藤晃氏（宗教法人黒八教会長）	77
延受講者数				396

1. 日 時 2012年3月24日（土）13:00～16:00
2. 場 所 黒谷和紙 工芸の里
3. 講師等 黒谷和紙職人 ハタノ ワタル 氏
4. 担当者 NPO 法人北近畿みらい 理事長 四方 八洲男
理 事 四方 弘文
理 事 塩見 直紀
監 事 四方 宏治
学 長 戸祭 達郎

5. 受講者 44名

6. 行 程
- ・ 13:00 開講挨拶
 - ・ 13:15 2班にわかれて 紙漉き体験と館内見学
 - ・ 15:00 講義 ハタノ ワタル 氏
 - ・ 15:55 閉講挨拶

7. 内 容

(1) 開 講

司会進行) 成美大学職員 四方 文 (成美大学地域活性化センター委員)
開講挨拶) NPO 法人北近畿みらい 理事長 四方 八洲男
来賓挨拶) 黒谷和紙協同組合 組合長 福田 清 氏

(2) 講座概要

綾部市で約 800 年の歴史を持つ、京都府の無形文化財「黒谷和紙」をテーマに、「黒谷和紙 工芸の里」で開催した。会場は 2005 年に閉校となった綾部市立の口上林（くちかんばやし）小学校舎を改装したもので、タイムスリップしたような空間に参加者からも「懐かしい！」との声が上がった。

紙漉き体験は、人数の関係で 2 つのグループに分かれて行った。和紙協同組合の職人に教わりながら 8 枚のハガキを自分で漉き、色づけをする班、そして一方の班は楮（こうぞ）が紙になるまでの製造工程の話の聴き、ベテラン紙漉き職人の技を見た。

続いて、「広がる和紙の魅力」と題して、黒谷和紙職人のハタノワタル氏の講義にうつった。ハタノ氏は兵庫県淡路島の出身、綾部市に移住し黒谷和紙職人として活動している。講義ではハタノ氏が、紙漉き職人になるまでの経緯や、和紙をただ「書く」だけではなく、名刺入れ・カバン・風呂敷・部屋の内装まで多様な用途に用いている話など、たくさんの写真をパワーポイントで見せてもらいながら参加者も熱心に聞き入っていた。ハタノ氏は若い人たちにもその魅力を知ってもらい、もっと和紙を日常的に使ってほしいと熱い思いを述べていた。伝統の黒谷和紙だけではなく、綾部の魅力も発信し続けるハタノ氏の言葉に、参加者は大きく頷いていた。

(3) 閉 講

閉講挨拶) 成美大学 学長 戸祭 達郎



講師：ハタノ ワタル 氏



廃校となった小学校舎を改装した「黒谷和紙工芸の里」



講師による楮の説明

8. アンケート集計結果

【アンケート実施概要】

受講者	44 人	
性別	男性：28 人	女性：16 人
回答者	33 人	
回収率	75%	

※回答なし 1



【Q1】第1回「黒谷和紙」講座—広がる和紙の魅力—に対する感想をお聞かせ下さい。

①テーマと講師のお話について

良かった	普通	不満
28	1	0

※回答なし 4

〈理由と改善点〉

- ・異業種交流を積極的に行い和紙のPRでなく多様な使用法、用途を展開していること。次世代に残すことを常に考えていること。(70代男性)
- ・ハタノ氏の過去の赤裸々な暮らしぶりから、今後の自分の生き方を考えさせられた。ハタノ氏の真剣さ、自信あふれる語りに拍手。(60代男性)
- ・常に新しい可能性を探り、多様な仕事の人とのコラボを実証しておられる姿勢に、自分もチャレンジしようという気持ちになった。(50代男性)
- ・各段階の紙漉き工程が良く理解出来た。
- ・ハタノ氏の魅力が伝わった。和紙の魅力が良くわかった。(40代男性)
- ・和紙の温もりが良く理解出来た。自身の生活の中にもっと活用できないものか。(60代男性)
- ・黒谷和紙を新しい視点で、全国に広げられているのを綾部市民として大変嬉しく、心強く感じました。(60代女性)
- ・とてもわかりやすく興味が増しました。(70代女性)
- ・近くに住んでいますが、黒谷和紙について少しも知りませんでした。今回とても勉強になりました。ありがとうございました。(50代女性)
- ・ハタノ氏の歩みや幅広い活躍に感心し、自分の考えで歩んでいる姿勢に感動しました。とてもおもしろかったです。(40代女性)
- ・勉強になりました。(60代男性)
- ・ハタノ氏の発信力は素晴らしい。(60代男性)
- ・明解な説明、職員の応対、接遇態度で気持ち良く感じられました。(60代男性)
- ・初めての経験で見る物、聞く物珍しく大変良かった。(60代男性)
- ・黒谷和紙のことや和紙の作り方など良くわかり楽しく聞かせて頂いた。(60代男性)
- ・ただ、黒谷へ行きかけた。行けると思いこんでいた。(30代女性)
- ・着想が面白い。和紙の利用方法のはばが広がった。(60代男性)
- ・今までわからなかった点について、とてもわかりやすく説明があり良かった。(60代女性)
- ・和紙について学ぶ良い機会をありがとうございました。和紙に対する愛情を感じました。(60代女性)
- ・ハタノ氏は親しみやすい人柄でわかりやすい話でした。(70代男性)
- ・ハタノ氏の講演、とても良かった。(70代男性)
- ・講師の先生方が、熱心に和紙に取り組んでおられる様子をたのしく思いました。(70代女性)
- ・ハタノ氏ご自身の理念、素晴らしいです。講話の中でももう少し広い見地で紙や紙漉きについて話が聞きたかった。
- ・環境に負荷なく、床張り、壁紙、衣類、財布などの入れ物に十分な強度があり、美しさも表現出来ることを知り、使いたいと思いました。(70代男性)
- ・和紙という点から言えば良い話だったと思う。(70代男性)
- ・生活との密着感があり昔の時代が戻せる。

②紙漉体験と館内見学について

良かった	普通	もっと見たかった
27	2	2

※回答なし 2

〈理由と体験したかったこと〉

- ・サプライズとして自分で和紙のハガキ作りが出来たこと。説明される人や紙漉き体験を指導される方々が大変素朴で親切であった。
- ・和紙づくりの工程が良くわかった。(40代男性)
- ・初めてでしたので楽しかったです。
- ・初めてしたこと楽しかったです。木造校舎に感動しました。自分も小学校はこんな感じだったと懐かしかったです。(60代男性)
- ・和紙の紙漉き体験、楽しかったです。
- ・流れがコンパクトに出来ている。(60代男性)
- ・和紙作りの工程や歴史、職人の方の技術などを学ぶことができた。(50代男性)
- ・楽しかったです。製作したものが届くのが楽しみです。(50代女性)
- ・もっとやりたかった。(30代女性)
- ・原料の楮の皮を川の中ですすぐ工程が体験出来ればよかったと思います。(80代男性)
- ・もっとやりたかった。(30代女性)
- ・初めて紙漉き体験出来て嬉しかったです。(60代女性)

- ・仕事で毎日黒谷を通っていた。NHKの朝のドラマでも…気にはなっていたが、今回体験出来たことに感謝したい。(60代男性)
- ・ちょっとした動作が紙の質に違いが出来る、よい体験ができました。(60代男性)
- ・紙漉きは興味があり、初めて体験出来ておもしろかった。(60代女性)
- ・良くわかる説明でした。(70代男性)
- ・紙漉きの実体験出来るところが良い。
- ・体験出来てよかった。(70代男性)

- ・工程そのものは簡単なので驚きました。一人前の職人になるまでには、5～7年かかると知りまた驚きました。現在も、様々な製品として販売されていることにも驚きました。(70代男性)
- ・近くて遠かった黒谷の和紙でしたが、今回実体験やお話をうかがい今後、和紙を見るたび出来るまでの過程を思い出すことでしょう。(50代女性)
- ・初めての体験で楽しかった。何度も練習して上手になりたいと思いました。(70代女性)
- ・色々体験出来て良かった。(70代男性)

【アンケート回収者年代】

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合計
男性	0	0	2	1	11	6	2	22
女性	0	1	1	2	3	3	0	10

※回答なし 1



紙漉きを体験する受講者



色づけ作業



出来上がった黒谷和紙の葉書

1. 日 時 2012年4月14日(土) 13:00～16:00
2. 場 所 竹田城、山城の郷
3. 講師等 和田山観光ボランティアガイドの会
会長 小屋敷 憲二 氏
和田山観光ボランティアガイドの会 上山 哲生 氏
4. 担当者 NPO 法人北近畿みらい 理事 太田 伸吾
理事 奥田 清喜
成美大学 助教 Eric Charles Hawkinson 講師：小屋敷 憲二 氏
5. 受講者 75名
6. 行 程
 - ・13:00 開講挨拶
 - ・13:15 講義 小屋敷 憲二 氏
 - ・14:30 竹田城見学 ガイド 小屋敷 憲二 氏、上山 哲夫 氏
 - ・15:55 閉講挨拶



講師：小屋敷 憲二 氏

7. 内 容

(1) 開 講

司会進行) 成美大学 教授 矢島 正枝

開講挨拶) NPO 法人北近畿みらい 理事長 四方 八洲男

来賓挨拶) 朝来市 多次 勝昭 市長

(2) 講座概要

兵庫県朝来市にあり、天空の城の異名をもつ竹田城にて開催した。

ふもとにある施設「山城の郷」にて、和田山観光ボランティアの会 小屋敷憲二会長に竹田城について講義をしていただいた。講義では、四季折々の写真を用いて説明された。特に秋から冬にかけてよく晴れた早朝には朝霧発生し、雲海に包まれた竹田城は、まさに日本のマチュピチュと言われており話題となっている。そして竹田城の歴史や見どころを聞いた。最後にゲストの名倉信男氏に「竹田城哀歌」を披露していただいた。

続いて、参加者は2班にわかれ中腹駐車場から歩いて、小屋敷会長と和田山観光ボランティアガイドの上山哲生氏にそれぞれガイドをしてもらいながら竹田城を見学した。廃城から約400年を経ているが、穴太積み技法による石積みの石垣はほぼそのまま残っている。大手門から北千畳、三の丸、本丸、天守、南千畳、花屋敷をまわった。

(3) 閉 講

閉講挨拶) 成美大学 学長 戸祭 達郎



8. アンケート集計結果

【アンケート実施概要】

受講者	75人	
性別	男性：50人	女性：25人
回答者	52人	
回収率	69%	



【Q1】第2回「竹田城」講座―兵どもが夢のあと―に対する感想をお聞かせ下さい。

①テーマと講師のお話について

良かった	普通	不満
37	2	0

※回答なし 2

〈理由と改善点〉

- ・講演、天候、竹田城説明共、素晴らしかった。(70代女性)
- ・女性ガイドの話も聞いてみたが、それぞれ良かった。竹田城の威容に圧倒された。(60代女性)
- ・もう少し歴史講話があれば良かった。(60代女性)
- ・親切に説明していただいた。歌手の方までおられて驚いたが楽しかったです。(女性)
- ・詳しくお話いただき興味深く拝聴しました。ありがとうございました。せっかくのスクリーンの映像は、人の頭で見づらく残念でした。(60代女性)
- ・竹田城について見学前の予備知識として良かった。(60代男性)
- ・知らなかった事項を色々知った。(60代男性)
- ・話が上手でした。(60代男性)
- ・事前の知識情報は大変良かった。(60代男性)
- ・わかりやすく楽しかった。(60代男性)
- ・スナップ写真を示しながら、要点をつまんで説明されたこと、竹田城の昔をしのぶ歌の紹介が歌手と共にあったことが良かった。(80代男性)

- ・わかりやすく説明していただいた。(80代男性)
- ・豊かな知識に裏付けられていた。(70代男性)
- ・ボランティアガイドの方が良かった。(60代男性)
- ・時間があれば詳しい歴史が聞けたらと思う。(70代男性)
- ・竹田城の歴史と縄張りの説明をしていただいて、戦国時代へタイムスリップした気分でした。(50代男性)
- ・歌はなくてもよかった。(50代女性)
- ・詳しくて良くわかった。
- ・解りやすくて良かった。
- ・未知な歴史を知れました。
- ・日本100名城に入っている城跡を紹介いただき良かったです。
- ・スクリーンが見にくかった。
- ・歴史的に深く。(70代男性)
- ・詳しい竹田城についてお話頂き良かったです。説明の時のスライドの画面が、もう少し高くしてもらえると良かった。
- ・小学生の甲ちゅう作りと着用体験等、幅広く取り入れた学習がされていることに感銘を受けました。(80代男性)

②竹田城見学について

良かった	普通	もっと見たかった
46	2	3

※回答なし 1

〈理由と体験したかったこと〉

- ・ありがとうございました。お世話になりました。心が洗われました。(70代女性)
- ・桜の季節でもあり快晴で、とても良い講座でした。歩く距離も丁度良かった。(60代女性)
- ・初めてで山城のすばらしさに触れました。天候も良く最高でした。(60代女性)
- ・ガイドさんがおられると2倍楽しめます。(女性)
- ・ガイドさんの案内で、良くわかり歴史の話が楽しかった。(60代男性)

- ・雲海の写真を撮影しようと思った。(60代男性)
- ・たくさん石垣が良かった。(60代男性)
- ・見学班を2～3班に分けて回ると、人数的に良かったのではないと思う。(60代男性)
- ・城の広さを考えると、説明を聞きながら見て回るには足りない感じがした。(50代男性)
- ・“つわものどもが夢の跡”…思いをはせました。(70代女性)
- ・城跡へ直接見学に行くことは良いが、自分の様な高齢者にはむかひないのでは？若い人に歴史への感心を高めるような行事が必要なのではないか？(80代男性)
- ・天候も良く、良い説明をしていただいた。(80代男性)
- ・見たいとは思っていたが機会が無く、今回参加させていただいて、見学することができて良かった。ガイドの方の説明も良かった。(70代男性)
- ・石垣が美しい。(60代男性)
- ・ガイドの方が親切で丁寧だったので良かった。(70代男性)
- ・丁寧に話して下さい。(60代女性)
- ・知っているようで知らない歴史を学べて良かった。(60代女性)
- ・天空の城のイメージ通りでした。雲海の時期が見たい。

- ・現場で説明してもらおうと良く理解できる。
- ・やっと念願が叶い登ることができました。ガイドさんのユーモアを交えた説明が聞けて良かった。(50代女性)
- ・城の模型が竹田駅にあるそうですが、山城の郷にも置いてもらえたら良いと思います。
- ・天候に恵まれ、歴史ロマンを満喫させていただきました。思っていたより、スケールが大きく、感動いたしました。ありがとうございました。
- ・石垣作りについていろいろ工夫があることを知る。構造が面白かった。山城の特徴を活かしていることがわかった。
- ・何回か来ているのですが、ただ見て回っていただけだったので、今日いろいろ興味深い話が聞けて大変良かったです。(60代女性)
- ・下から見るだけでなく山歩きはしんどいけど良かった。(70代男性)
- ・自然石400年前の石垣そのままに残っている。福知山城の石垣よりすばらしい感性。
- ・大変な古城を見学させて頂き誠に有難うございました。見学に今更ながら、城の雄大さに感心いたしました。(80代男性)
- ・団体の歩き方を指導したらいいと思います。ガイドの方の説明が面白かったです。
- ・昔の人の知恵の多さに敬服するのみでした。良い天気にも恵まれ気持ちのよい一日を過ごさせて頂きました。
- ・ガイドの方の説明も適切。
- ・山城の作り方や石垣の積み方など詳しく説明していただいて良かったです。(60代女性)
- ・昔の武者のきびしさ、絆等がわかって良かった。

【アンケート回収者年代】

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合計
男性	0	0	0	2	11	8	3	24
女性	0	0	0	1	9	2	0	12

※回答なし 16



竹田城でボランティアガイドの説明を聴く受講者

1. 日 時 2012年5月19日（土）13:00～16:00
2. 場 所 わち山野草の森、道の駅「和」
3. 講師等 わち山野草の森 園長 山田 義法 氏
和知人形浄瑠璃 会長 大田 喜好 氏
4. 担当者 NPO 法人北近畿みらい 理 事 高御堂 厚
成美大学 准教授 中尾 誠二
5. 受講者 54名
6. 行 程
 - ・ 13:00 開講挨拶
 - ・ 13:10 講義 山田 義法 氏
 - ・ 13:40 山野草園内 散策
 - ・ 14:30 講義 大田 喜好 氏
 - ・ 14:50 人形浄瑠璃 公演
 - ・ 15:50 閉講挨拶



講師：山田 義法 氏



講師：大田 喜好 氏

7. 内 容

(1) 開 講

司会進行) 成美大学 准教授 中尾 誠二
開講挨拶) NPO 法人北近畿みらい 副理事長 宮垣 幸光
来賓挨拶) 京丹波町 寺尾 豊爾 町長

(2) 講座概要

京丹波町和知を会場に山野草と人形浄瑠璃という2つの素晴らしい地域資源・地域文化を両方とも体験した。

第1部では「わち山野草の森」を会場に、山田義法園長からの話を聞いたのち、園内の山を散策しながら、山野草の解説を聞いた。いつもは見慣れているはずの山野草も、その名前や食用かどうか等は実はよく分からないもの。参加者の方々も口々に感嘆の声を上げていた。

次は場所を道の駅「和」にて「京都府無形民俗文化財 和知人形浄瑠璃」の鑑賞をした。最初に和知人形浄瑠璃 大田喜好会長にその和知人形浄瑠璃の歴史や、素晴らしさ、伝承の難しさなどを話してもらい、実際に上演していただいた。演目は「傾城阿波ノ鳴門 十郎兵衛住家の段」。精緻な中にも感情のこもった操り、三味線と語りと人形の一体感に思わず身を引きこまれるようだった。最後には客席にも人形をお持ちいただき、解説とともに実際に人形に触らせてもらった。

日頃は意識していない郷土の自然と文化の素晴らしさを、改めて再認識する良い機会になった。

(3) 閉 講

閉講挨拶) 成美大学 准教授 中尾 誠二

8. アンケート集計結果

【アンケート実施概要】

受講者	54人	
性別	男性：21人	女性：33人
回答者	28人	
回収率	51%	



和知人形浄瑠璃の上演

【Q 1】第3回「和知の山野草・人形浄瑠璃」講座—里山と伝統文化に触れる—に対する感想をお聞かせ下さい。

①講師のお話と和知山野草散策について

良かった	普通	不満
22	5	0

※回答なし 1

〈理由と改善点〉

- ・もう少しじっくり時間をかけて学びたかった。(70代男性)
- ・大人数なので、説明がほとんど聞き取れないのが残念でした。初めてでしたので、良かったです。(60代女性)
- ・もう少しいろいろとお話を聞きたかったが、時間のことでしかたない。(60代男性)
- ・自然のまま咲いていたことが、良かった。改善点は、ネームプレートの草花がその通り無かった。(60代男性)
- ・人数が多くて話が聞きづらかった。(60代男性)
- ・植物の名を覚えることができた。(50代)
- ・薫風の中とても楽しく歩いて、素晴らしかった。(70代男性)
- ・丁寧でわかりやすかった。又違う季節に訪ねてみたくなった。(60代女性)
- ・園長さんの説明が聞こえなかったのが、残念だった。もう少しじっくり時間が欲しかった。(60代女性)
- ・案内も親切でよく理解できた。(70代男性)
- ・時間が短かった。また来たいです。(70代女性)
- ・列が長く声が(説明)聞こえにくかった。(60代男性)
- ・急坂でも段をつけてあるとよい。

②講師のお話と人形浄瑠璃観賞について

良かった	普通	もっと見たかった
28	0	0

〈理由と体験したかったこと〉

- ・興味感心が強いので大変嬉しかった。(70代男性)
- ・とても良かったです。奥深さに感動しました。(70代女性)
- ・実際に観賞出来て素晴らしかった。とても良かったです。(60代男性)
- ・人形に直接さわれたことが、良かった。(60代男性)
- ・身近に浄瑠璃の道具にふれられ、より親近感がわいた。(60代男性)
- ・毎月の浄瑠璃を見に来ます。(60代女性)
- ・実際さわって見る事が出来て良かったです。(50代女性)
- ・近くに居ながら気になりながら、なかなか機会が無かったので、とても楽しく人形にさわれることが出来最高でした。(70代女性)
- ・初めての観賞で、時間が経つのを気付かないほど楽しめた。(50代)
- ・近くで見てさわれることが、体験出来て良かったです。(60代女性)
- ・人形にさわれて、貴重な体験が出来ました。(60代女性)
- ・大切な人形にふれることができ感動。(70代男性)
- ・伝統を守られる皆様のご苦勞を思い頭が下がります。又見せて頂きたいに來たいと思います。(60代)
- ・人形にさわれたのがよかった。(60代男性)
- ・大変素晴らしい伝統芸能でした。子供達にぜひ見せてやって、続けていって欲しいと思いました。ありがとうございました。(60代女性)
- ・40年近い研鑽の跡が、ほのぼのと思える様な言動が、懐かしく拝見させていただきました。観光客として見るのではなく、人形遣い手としてのご苦勞がしみじみ伝わって来る振舞いやお話に感激いたしました。後継者の育成にご苦勞の様ですが、どうかよい人材を確保されますよう、お祈りいたします。衣装や「頭」の由来からその保守管理まで並大抵の苦勞があるように拝見いたしました。いずれの文化財についても、その保存育成には並大抵なご苦勞と存じますが、どうか末長い保持管理をお願いしたいと存じます。(80代男性)

【アンケート回収者年代】

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合計
男性	0	0	0	0	8	4	1	13
女性	0	0	0	1	6	3	0	10

※回答なし 5



わち山野草の森 園内散策



浄瑠璃人形に触れる参加者

1. 日 時 2012年6月16日(土) 13:00～16:00
2. 場 所 篠山城下町一帯
3. 講師等 観光案内ボランティア ディスカバーささやま 理事 矢野 邦征 氏
4. 担当者 NPO 法人北近畿みらい 理 事 徳平 利加子
理 事 小橋 昭彦
顧 問 高嶋 正晴
教 授 辛 在卿
成美大学

5. 受講者 53名

6. 行 程
- ・ 13:00 開講挨拶
 - ・ 13:15 篠山城紹介ビデオ鑑賞
 - ・ 13:30 講義 矢野 邦征 氏
 - ・ 14:30 まち歩き
 - ・ 15:30 閉講挨拶

7. 内 容

(1) 開 講

司会進行) 成美大学 准教授 中尾 誠二
開講挨拶) NPO 法人北近畿みらい 理事長 四方 八洲男
来賓挨拶) 篠山市 酒井 隆明 市長

(2) 講座概要

下町篠山市の篠山城内の大書院にて開催した。大書院は築城と同時(1609年)に建てられた御殿で、1944年に失火で焼失したのち、2000年復元された。京都・二条城の二の丸御殿と規模、様式等すべてに於いて類似している。その豪華な広間で行われた。

まず、篠山城ができるまでのことが詳しく説明されている紹介ビデオを観賞した。次に、観光案内ボランティア ディスカバーささやま矢野邦征理事から、「城下町篠山の街づくり」をテーマにした講演を聞いた。矢野氏は篠山の町並みや、なぜ徳川家康がわずか6カ月でこの篠山に築城させたのかなど、篠山城の歴史について丹念に説明された。そして城下町としての繁栄を表す丹波焼きや能楽といった篠山ならではの文化についても、造詣の深い話を聞いた。

大書院内を見学し、外へ出て二の丸、埋門をまわり堀端を抜けて 河原町妻入り商家群に向かった。約600mの道路の両側に160軒の妻入りの商家が並んでいる。風情たっぷりの街歩きは、まさに江戸時代にタイムスリップしたようだ。最後に日本六古窯である丹波焼の逸品を集めた「丹波古陶館」と、日本で唯一の能楽専門の資料館「能楽資料館」を訪れた。篠山の高い文化性を再認識できる場所だった。

今回は最初に街の歴史を聞いて、その後街あるきを行ったので、普段ならば気づかない街の特徴も、より一層楽しむことができた。

(3) 閉講

閉講挨拶) 成美大学 学長 戸祭 達郎

8. アンケート集計結果

【アンケート実施概要】

受講者	53人	
性別	男性：28人	女性：25人
回答者	33人	
回収率	62%	



講師：矢野 邦征 氏



大書院

【Q1】第4回「篠山まち歩き」講座—江戸時代にタイムスリッパ—に対する感想をお聞かせ下さい。

①時間設定について

長い	ちょうどよい	短い
5	24	1

※回答なし 3

②テーマと講師のお話について

良かった	普通	不満
28	3	0

※回答なし 2



〈理由と改善点〉

- ・講師の方のおしゃべりが上手でした。人柄も良かった。(60代男性)
- ・多人数なので聞き取りにくかった。(70代女性)
- ・講師さんはユーモアもあり楽しかった。(60代女性)
- ・講師の方の博学に感心しました。(60代女性)
- ・楽しく聞かせて頂きました。時間があればもっと、おもしろいお話が聞けたでしょうが。(60代女性)
- ・わかりやすく説明して頂きました。(60代男性)
- ・色々雑学が学べた。(60代女性)
- ・私の先祖ともご縁のある話でしたので、大変おもしろく聞きました。(70代男性)
- ・歴史を学ぶことが出来た。
- ・細かい事柄まで説明していただきよかった。楽しいお人柄に堅苦しくなく聞けた。(60代女性)
- ・とても楽しく興味をそそるお話で楽しかったです。(70代女性)

- ・面白かった。(60代男性)
- ・よく聞こえ話上手で理解も深まった。(60代男性)
- ・じっくりと思うが四時間では無理、個人的に来ることが改善点になるかと思う。(70代男性)
- ・話がわかりやすく丁寧だった。スタッフの方も気を使って頂きありがとうございます。(70代)
- ・文章だけでなく、地図・絵などの図もあれば、もっと良かった。(60代男性)
- ・楽しいお話、ありがとうございます。興味深かったです。(60代女性)
- ・詳しく、親切にやっていただいた。(70代男性)
- ・詳しく分かりやすい説明でした。(60代男性)
- ・表面的な事はわかっているのですが、なかなか知る事のない内容の話に色々ところで歴史の繋がりを発見できた。(60代女性)
- ・たまに笑いつつ、話を聞かせていただけたのが良かったです。(70代女性)

③まち歩き見学について

良かった	普通	もっと見たかった
21	5	2

※回答なし 5

〈理由と体験したかったこと〉

- ・能面など見たことが無かったので良かった。(60代男性)
- ・歩く距離がかなりあったが今まで妻入りには来たことがなく収集品も多くあって良かった。(70代女性)
- ・雨が降らなければ、いつも来ている所が、新鮮でした。(60代女性)
- ・天気が悪く残念でした。(60代男性)
- ・街づくりも大変だと思いました。(60代男性)
- ・篠山の文化の深さを感じた。(60代男性)
- ・街の奥深さを垣間見ました。もう一度訪ねてみたいです。(60代男性)
- ・普段は通り過ぎる町ですが、詳しく説明を聞かせてもらい、町並みも珍しく、時間が過ぎるのを忘れてしまった。(50代女性)
- ・よく整備されていて良かったです。(70代男性)
- ・めったに見ることのできない、陶器、能面を見学でき、至福の時間でした。
- ・雨で少し残念でしたが、とても良かったです。この前、自転車で廻りました。とてもさわやかな街の散歩が出来たので、又来たいです。(70代女性)
- ・見ごたえがあった。(60代女性)

- ・先生の解説付き篠山町解説は、それなりの遠近物語を加えての解説は新説と感じられ、大変参考になりました。
- ・城も古文化についてもじっくりの時間のゆとりがない。自由の当面生活からは程遠い。とりあえず知識として楽しむ。(70代男性)
- ・雨天で残念でした。(60代男性)
- ・市政案内、市の地図欲しい。(60代男性)
- ・雨天…も、良かったかな…。(60代女性)
- ・雨の為、時間調整？(60代男性)
- ・長いふりになったので、説明の聞き取りにくいところもあった。(60代男性)
- ・詳しくわかりやすい説明でした。(60代男性)
- ・天候が良ければもっと良かったです。お世話になりありがとうございます。(70代女性)
- ・街の中に良いところ一杯ありました。(70代女性)
- ・物産を見たかった。(60代男性)
- ・古い街並みや建物、能会館も大切に保存されていると、感じ入りました。(70代)

【アンケート回収者年代】

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合計
男性	0	0	0	0	10	4	1	15
女性	0	0	0	1	9	5	0	15

※回答なし 3

1. 日 時 2012年7月7日(土) 11:00～16:30
 2. 場 所 京丹後市内(野間公民館、小野小町公園、味土野)
 3. 講師等 「丹後ききょうの会」会員、京都暁星高校教諭(歴史) 玉手 幸子 氏

- 歴史家 田崎 達夫 氏
 4. 担当者 NPO 法人北近畿みらい 理 事 小濃 祐輔
 理 事 本田 一男
 成美大学 准教授 滋野 浩毅

5. 受講者 44名

6. 行 程
 ・11:30 天野橋立駅集合
 ・12:30 昼食
 ・12:45 開講挨拶
 ・13:15 講義 玉手 幸子 氏
 ・14:00 細川ガラシャ夫人の隠棲地の碑 見学
 ・15:15 小野小町公園
 ・15:20 講義 田崎 達夫 氏
 ・15:50 閉講挨拶



講師：玉手 幸子 氏



講師：田崎 達夫 氏

7. 内 容

(1) 開 講

司会進行) 成美大学 教授 矢島 正枝
 開講挨拶) NPO 法人北近畿みらい 理事長 四方 八洲男
 来賓挨拶) 京丹後市 中山 泰 市長

(2) 講座概要

古代より大陸からの玄関口として栄えた丹後半島。古代王国の存在をうかがわせる遺跡、由緒ある神社仏閣や資質遺産、七人の姫の伝説などが数多く残っている。「七姫」とは「静御前(源義経の愛妾)」「間人皇后(聖徳太子の母)」「乙姫」「羽衣天女」「川上摩須郎女(丹後の国王の妻)」と「細川ガラシャ」「小野小町」である。

今回は、その「丹後七姫伝説」の「細川ガラシャ」と「小野小町」について学ぶとともに、関連場所にて開催した。

まず、弥栄町の野間公民館にて京丹後名物「ばら寿司」をいただき、丹後ききょうの会会員で京都暁星高校教諭 玉手幸子氏による細川ガラシャについて講演にうつった。戦乱の世に時代に翻弄されながらも、美しく理想的な女性として生きた細川ガラシャの波乱に満ちた生き方、特に本能寺の変により、1年9か月弥栄町味土野に幽閉された時の生活や、キリストへの傾斜などの心の動きが伝わり、細川忠興に嫁いだ嫁として、子の母として、一人の女性の生きざまが語られた。

次に細川ガラシャが幽閉された味土野を訪れた。あいにくの大雨だったが、当時を偲ぶにふさわしい情景であった。

次に、小野小町が深草少将からの求愛から逃げるために辿り着いたといわれる大宮町五十河の小野小町公園に場所を移し、大宮町在住の歴史家 田崎達夫氏より講演を聞いた。小野小町は平安時代を代表する美人であり歌人であったが、時の天皇のお世話係になった。また、同じく平安時代を代表する藤原業平からの求愛や揺れる心の話など聞いた。

その後、参加者は小野小町公園にある資料館を自由に見学した。

(3) 閉 講

閉講挨拶) 成美大学 学長 戸祭 達郎

8. アンケート集計結果

【アンケート実施概要】

受講者	44 人	
性別	男性：25 人	女性：19 人
回答者	18 人	
回収率	41%	



【Q 1】第5回「丹後七姫伝説」講座— 小野小町・細川ガラシャ編 —に対する感想をお聞かせ下さい。

①講師のお話と細川ガラシャの碑見学について

良かった	普通	不満
10	8	0

〈理由と改善点〉

- ・玉手先生の細やかなガラシャ夫人にまつわる彼女の人生を、多方面からの生々しく語り聞かせて頂き、光秀の人生と共に良い勉強をさせて頂きました。ガラシャ夫人の山頂での住居跡等当時を想い隠れた生活の大変さを考えれば、現世の生活との比ではない事を改めて認識しました。(80 代男性)
- ・現地でのお話はやはり楽しい！雨にけむるもやの中ガラシャがまた好きになりました。丹後のばら寿司とコーヒー美味しかったです。(70 代女性)
- ・厳しい歴史の荒波の中で美しい女性が生きぬく姿を思い感銘いたしました。(60 代女性)
- ・玉手先生の細川ガラシャの研究が奥深くとても興味深く、もっと、もっと聞かせてほしく思いました。味土野へ来て案内して下さいのも良かったです。(60 代女性)
- ・ガラシャさんの歴史はほとんど知らなかったのですが、この時代の変遷を知るためには、一度は正面から研究？したいと思っていた。(70 代男性)
- ・説明時間が短い。もう少し伝承内容も含めてほしい。(60 代男性)
- ・お話の時間をもう少し長くともってもらえば…(60 代男性)
- ・初めての場所、個人では訪れにくい。(60 代男性)
- ・ガラシャの苦勞。(60 代男性)
- ・説明にももう少し時間があればと…ガラシャ夫人の碑の場所まで一人でもいくことは無理と思うがそれだけに雨の中でもその場所でのマイク説明が欲しかった。(70 代男性)
- ・個人では現在は行けそうにない場所に連れて頂きありがとうございました。(60 代)

②講師のお話と小野小町公園について

良かった	普通	もっと見たかった
6	12	0

〈理由と体験したかったこと〉

- ・私のふる里の空気の中でのお話、嬉しかったです。辞世の句を思い出して嬉しかったです。(少し忘れていたので)(70 代女性)
- ・時間が短かったのももう少し詳しく聞ければよかったなと思います。やはり小さな資料がほしかったです。人物をメモしにくかったので。(60 代女性)
- ・動きがなかった。(60 代男性)
- ・田崎講師独自の資料の配布が欲しかった。説明時間が少ないのかと感じた。(70 代男性)
- ・雨が降って残念だった。(60 代)
- ・近いのでたびたび来たい。(60 代女性)

【アンケート回収者年代】

	20 代	30 代	40 代	50 代	60 代	70 代	80 代	合計
男性	0	0	0	0	5	2	1	8
女性	0	0	0	0	6	1	0	7

※回答なし 3



京丹後市の郷土料理「ばら寿司」のお弁当



小野小町公園（京丹後市大宮町）



細川ガラシャ夫人隠棲地（京丹後市味土野）

1. 日 時 2012年8月25日（土）13:00～16:00
2. 場 所 玄武洞ミュージアム、玄武洞公園
3. 講師等 玄武洞ミュージアム 館長 田中 栄一 氏
4. 担当者 NPO 法人北近畿みらい 理 事 太田 伸吾
理 事 奥田 清喜
成美大学 准教授 辻本 千春
5. 受講者 49名
6. 行 程
 - ・ 13:00 開講挨拶
 - ・ 13:10 講義 田中 栄一 氏
 - ・ 14:20 2班に分かれて玄武洞ミュージアム見学
 - ・ 15:20 玄武洞公園見学
 - ・ 15:50 閉講挨拶



講師：田中 栄一 氏

7. 内 容

(1) 開 講

司会進行) 成美大学 准教授 中尾 誠二

開講挨拶) NPO 法人北近畿みらい 理事長 四方 八洲男

来賓挨拶) 豊岡市 真野 毅 副市長

(2) 講座概要

2010年世界ジオパークに認定された山陰海岸ジオパーク。兵庫県豊岡市にある玄武洞ミュージアムにて開催した。

初めに、山陰海岸ジオパークについての解説 DVD を8分間観賞した。このDVDは世界ジオパーク認定を目指したときに英語の解説を付けて関係者に渡したものである。

次に、玄武洞ミュージアム 田中栄一館長が40年を超える時間をかけて研究してきた「日本誕生の秘密」を玄武洞の視点から講義を受けた。玄武洞の岩石から京都大学 松山基範教授が磁場は一定ではなく数万年ごとに逆になっていることを発見した話や、日本が約7000年前から大陸から離れ始めた話など、極めて興味深い内容であった。ただ、地球科学が基礎となっており、学問的に難解な用語や専門知識が必要な事例紹介もあったが、田中館長の熱のこもった説明とその内容に圧倒され、参加者全員が食い入るように聞いていた。

次に玄武洞ミュージアム館内を、2班に分けて田中館長、スタッフの方が付き1時間余り見学した。館内には時間と費用をかけて世界中から集めた貴重な地球の一部の岩石（樹形溶岩、菊花石、黄鉄鋼、アマゾナイト、テレビ石など）有名な岩石から初めて聞く岩石、さらには化石まで自然の力の大きさと不思議さを改めて感じとれた。

最後に玄武洞公園を講義で聞いた説明や、ミュージアムで受けた解説をイメージし、さらに田中館長に解説してもらいながら玄武洞の実物を見学した。今回は他の回の講座と違い、「地球の歴史」を探ってみる壮大なテーマであった。世界の岩石の説明を受けながら見学し、そして、玄武洞を観光して「地球を体験」する企画であった。地球のロマンを感じた1日であった。

(3) 閉講

閉講挨拶) 成美大学 准教授 辻本 千春

8. アンケート集計結果

【アンケート実施概要】

受講者	49 人	
性別	男性：27 人	女性：22 人
回答者	22 人	
回収率	44%	

【Q1】第6回「山陰海岸ジオパーク」講座— 日本海誕生に迫る —に対する感想をお聞かせ下さい。

①テーマと講師のお話について

良かった	普通	不満
20	0	0

※回答なし 2

〈理由と改善点〉

- ・玄武洞や日本の地形等、詳しく教えて頂きました。
- ・日本海誕生の秘密講座として、誠に詳細な講演をお聞きし、感心しつつお話を聞かせて頂きました。(80代男性)
- ・大変興味ある田中館長の講演を聞かせて頂きました。(60代男性)
- ・地質について興味深く話をうかがえた。(50代男性)
- ・広く深く簡潔にご説明頂き、現場見学も出来た。資料も沢山みられ、説明も聞けて良かった。(70代男性)
- ・日本海はどのようにして出来たのか等、もう少しわかりやすく簡単であれば、なお良かった。
- ・想像していた以上の説明を受け、むしろ時間が…展示品の配慮についても感心した。(70代男性)
- ・講師の先生の詳しい説明は大変わかりやすく良かった。(60代男性)
- ・田中館長の熱意を感じられた。(60代男性)
- ・田中館長の熱意がマグマの熱気に相通じていました。(60代)
- ・講師の熱意が伝わってきた。説明は専門的すぎた。(60代男性)
- ・文化系出身で、少々興味の対象とずれていました。逆に新鮮でした。(60代男性)
- ・あまりに大きな話で、理解しにくく、難しい。田中先生はすごいと感じました。私だけかもしれませんが、もう少し易しく、楽な「みらい塾」を希望します。(60代男性)
- ・地学がわかった。(60代男性)

②玄武洞ミュージアム見学について

良かった	普通	もっと見たかった
19	2	1

〈理由と体験したかったこと〉

- ・来てすぐに見て回った時より、説明を聞きながら見ると大変良くわかり良かった。
- ・自然とはすごいと思いました。
- ・このようなすごい所がある事を知らなかった。もっと世の中に知らせる事が大事だ。(70代女性)
- ・日本列島の生い立ちやその歴史を細かく説明頂き、その研究の成果を勉強できました。(80代男性)
- ・初めて見学し、素晴らしかった。(60代男性)
- ・自然の美、不思議を実感した。(50代男性)
- ・田中館長のパワーを頂きました。(60代男性)
- ・鉱石についての由来、説明がよくわかりました。
- ・展示品が十分に配慮されていて感じ入った。(70代男性)
- ・二回目でしたが、じっくりと見られた。(60代女性)
- ・展示品を見る時間が短かった。(60代男性)
- ・コレクションの多さにびっくりしました。(60代)
- ・ロマンを感じました。植物とは違う自然という創造の産物の数々に驚きました。(60代男性)
- ・丁寧な、一所懸命な説明、お話で大変良かった石の説明は、沢山ありすぎて1日では…(60代男性)
- ・余り知識がなかったので、石の美しさ素晴らしさを知って、これからもっと関心を持って見て行きたい。

③玄武洞公園見学について

良かった	普通	もっと見たかった
15	4	2

※回答なし 1

〈理由と体験したかったこと〉

- ・2カ所しか見られなかったのが残念だった。
- ・子供の頃来た時は、何もなくて道からすぐの所だったように思い出します。(70代女性)
- ・石柱の見事さと館長様の解説は、私は大変勉強をさせて頂きました。感謝感激でした。(80代男性)
- ・久しぶりに見学でき、周辺が良く整備されていた。
- ・暑かった。もう少しゆっくりしたかった。(70代女性)
- ・何年も前に来たきりだったので、また新たに見るようで良かったです。玄武岩の由来がわかりました。
- ・現地を見る時間が30分しかなく全ての洞を見ることができなかった。
- ・見学場所が、一部カットされたことが残念であった。
- ・地元で何回か来たことがある。(60代女性)
- ・見学季節を涼しい時にしてほしい。(60代男性)
- ・暑くなければもっと見たかった。(60代)
- ・拡声器は大変良かった。遠くから来たので、全部を見学したかったが残念。(60代男性)
- ・素晴らしかった。

【アンケート回収者年代】

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合計
男性	0	1	0	1	7	2	1	12
女性	0	0	0	0	2	2	0	4

※回答なし 6



玄武洞ミュージアム館内の見学



玄武洞公園の見学

1. 日 時 2012年9月15日(土) 13:00～16:00
 2. 場 所 西舞鶴地区(田辺城跡、桂林寺、瑞光寺)
 3. 講師等 宗教法人 黒八教会長 加藤 晃 氏
 4. 担当者 NPO 法人北近畿みらい 理事長 四方 八洲男
 理事 伴 敏彦
 理事 眞下 賢一
 成美大学 准教授 片山 明久

5. 受講者 65名

6. 行 程
 ・13:00 開講挨拶
 ・13:15 講義 加藤 晃 氏
 ・14:20 4班に分かれてまち歩き
 ・15:55 閉講挨拶

7. 内 容

(1) 開 講

司会進行) 成美大学 准教授 中尾 誠二
 開講挨拶) NPO 法人北近畿みらい 理事長 四方 八洲男
 来賓紹介) 舞鶴市 多々見 良三 市長

(2) 講座概要

舞鶴市の西舞鶴地区で「細川幽斎と田辺城」をテーマに開催した。

まず、西舞鶴駅にある西駅交流センターにて宗教法人黒八教 加藤晃会長から、荒々しい戦国の世に日本文化(禅・料理・茶道・鞠など)を次代に伝えた文人であり、織田信長軍の武将だった細川幽斎の生涯とその業績、そして慶長5年(1600年)7月関ヶ原合戦の前哨戦として攻めてきた石田三成方1万5千人の軍勢が攻めて田辺城に攻めてきたのを、わずか500人程度の手勢で戦い抜いた、田辺城籠城作戦についてとても興味深い講演を聞いた。また、幽斎は文芸界のトップに立つ「古今和歌集」の秘事口伝の伝承者(古今伝授)であり、幽斎の和歌も披露された。

次に、舞鶴観光ガイドボランティア「けやきの会」のガイドの方々に先導いただき、4グループに分かれて西舞鶴の史跡を巡った。まず曹洞宗の桂林寺へ。この寺は田辺城籠城作戦の時も細川幽斎を支援した功績から後に佛涅槃図の寄進を受けた寺院である。今回は特別に佛涅槃図を御開帳していただき、全員鑑賞させていただいた。続いて、瑞光寺へ。この寺も桂林寺と同様に、田辺城籠城作戦の時細川幽斎を支援したお寺で、端正なお堂や秘宝を鑑賞させていただいた。最後は籠城作戦の舞台、田辺城へ向った。ボランティアガイドの方々の案内で、大手門や天主台を見学し、一同歴史に思いを馳せた。日頃は意識していない郷土の歴史と文化の素晴らしさを、改めて再認識する良い機会になった。

(3) 開 講

閉講挨拶) 成美大学 学長 戸祭 達郎

8. アンケート集計結果

【アンケート実施概要】

受講者	77人	
性別	男性：49人	女性：28人
回答者	47人	
回収率	61%	



講師：加藤 晃 氏



瑞光寺

【Q1】第7回「細川幽斎と田辺城」講座—天下分け目の籠城戦—に対する感想をお聞かせ下さい。

①テーマと講師のお話について

良かった	普通	不満
26	17	2

※回答なし 2

〈理由と改善点〉

- ・加藤先生の講義、お寺の住職さんの説明、共に良かった。もっと時間をかけてゆっくり聞きたかった。(70代女性)
- ・ストレートすぎる感じはしましたが、幽斎の人物像を詳しく知ることができました。(60代男性)
- ・耳のせいかもしれませんが、拡声音が聞きにくかったです。講義時間に90分はとってほしいです。(70代男性)
- ・加藤先生の講義の内容の充実は、本当に理解しやすい語彙で、詳細にわたりよく理解できました。(80代男性)
- ・研究の熱意が伝わってきました。(60代男性)
- ・細川藤孝(幽斎)と舞鶴市との関わりを学ぶことができました。(50代男性)
- ・細川玉について、もっと知りたかった。(60代女性)
- ・内容が豊富であるので、あとはNHK大河ドラマ誘致されたら、じっくりと知りたい。(60代男性)
- ・短時間の間での講義でしたが、よくわかりました。(70代)
- ・後半が短かった。(60代男性)
- ・普通では字ばない部分まで、話して下さい。(60代女性)
- ・バリエーション豊かな講義でした。(60代男性)
- ・もう少し長い時間でお話頂きたかった。(70代女性)
- ・幽斎の話を加藤さんから聞けたのは良かった。時間的に短いの
- ・で、田辺城籠城などもっと詳しく聞きたかった。(60代男性)
- ・桂林寺のお寺の住職さんの講話が良かった。(60代男性)

- ・人物像が浮き出るようなお話が大変良かった。(60代女性)
- ・細川家の話に興味があったので、大変良かった。(60代男性)
- ・細川幽斎の功績と人なりが、よくわかった。(70代男性)
- ・天下分け目の籠城の所を、もう少し詳しく聞きたかった。(60代男性)
- ・歴史の裏側が垣間見えて、面白かった。(60代女性)
- ・わかりやすかった。時間的にちょうど良かった。(60代女性)
- ・天皇家から古今伝授の継承者を惜しんで仲裁が入ったのでは…(60代女性)
- ・田辺城の戦いについて聞きたかった。(60代男性)
- ・各箇所について、説明の時間をもう少しほしかった。
- ・田辺城を中心に見たかった。(50代男性)
- ・よい内容でしたが、話がわかりにくかったので残念でした。(80代男性)
- ・範囲が広く薄く感じた。何かポイントを決めた方が面白いのでは？(60代女性)
- ・資料が少しわかりにくかった。(60代男性)
- ・一時間は長く感じました。もう少しポイントを絞って50分以内が望めます。(50代)
- ・副題の「天下分け目の籠城戦」の話がほとんどなかった。
- ・マイク・音響が悪かった。(50代)
- ・2時間にもなれば長く感じました。(60代女性)

②まち歩き見学について

良かった	普通	もっと見たかった
18	17	8

※回答なし 4

〈理由と体験したかったこと〉

- ・舞鶴には時々来ていますが、このように歴史的なものを見せて頂いたのは、初めてでした。(70代女性)
- ・城の内部を割愛されたのは残念。もう少し時間設定を考慮されたら、良かったと思います。(60代男性)
- ・できればもう少し時間をとってほしかった。(60代男性)
- ・寺の講話が良かった。(60代男性)
- ・普段は、見逃している気付かないところをめぐれてよかった。(60代女性)
- ・グループ分けして見学したが、少し聞きづらかった。時間的にあまり余裕が無く、ゆっくり見学できれば、なお良かったと思いました。(60代男性)
- ・立派な寺や町の中にも城との関わりがある事が、よくわかった。(70代)
- ・とても良かったが、時間的に無理があつて少し残念でした。
- ・市が違いため行く事のない寺に行けて良かった。(60代女性)
- ・説明が聞き取りにくかった。(60代女性)
- ・良かったが、時間が短く城の周辺だけでも、ゆっくり案内してほしかった。(70代女性)
- ・もう少し涼しい季節に、もう少しゆっくりと見たかった。(60代女性)
- ・ボランティアガイドの皆さんが、丁寧な語りでわかりやすく説明頂き感謝しています。(70代男性)
- ・舞鶴の城下町を再確認しました。遺物が大切に残されている。
- ・歩いたことがない所が多く、楽しかったです。

- ・もう少し涼しい季節に、もう少しゆっくりと見たかった。(60代女性)
- ・円隆寺→朝代神社→桂林寺(説教、山門、1600年の絹本着色仏ねはん図1500万円修理費、府指定文化財)→瑞光寺(掛図説明)→田辺城(本丸跡)→会議室。西舞鶴市内一巡。ありがとうございました。(80代男性)
- ・街の歴史、桂林寺・瑞光寺と細川氏との関わりを学ぶことができました。時間が短く、もっとゆっくりと見学したかったです。(50代男性)
- ・時間配分をもう少し考えてほしい。(場所を減らす、次回に回すなど)(60代男性)
- ・もう少し長く、色々な歴史的な場所を見られたらと思います。(60代男性)
- ・もっと詳しく聞きたかった。時間をとって話を聞ける機会をつくって欲しいです。(60代男性)
- ・少し長いような気がした。(50代男性)
- ・良かったが、時間が足りなかったため、時間配分の再考を願います。(60代女性)
- ・強行軍！時間にゆとりが無かった。マイクが聞こえにくかった。(60代女性)
- ・もう少し時間があれば、良かったのではないかと思います。(60代女性)
- ・暑いのもう少し涼しい季節が良かった。(60代女性)
- ・田辺城にもう少し時間をとってほしかった。(60代男性)
- ・高齢者が多いので、もう少しゆっくり歩いて頂ければ良かった。

- ・集団を確実に把握して頂きたかった。9月とはいえ真夏と変わらぬ天候なので、非常に苦しかった。(80代男性)
- ・欲張ったコースの設定は無理がある。(50代)
- ・田辺城があつという間に終わった。(女性)
- ・範囲が広いので状況がわかりにくく、城のあった時代の全体図があれば良かった。(60代)
- ・住職さんのお話は、興味深かったので、お寺をもう少しよく見学したかった。(60代女性)

- ・1日コースになれば、もっとゆつくりと見学できたのでは? (60代男性)
- ・私自身高齢で、街を歩くのが大変だった。桂林寺非常に良かった。市民と云えどもなかなか住職のお話等、聞けるものではないと思った。感謝。(80代女性)
- ・興味深い話も聞けて良かったが、これから内容が深まるのではないかとこのころで、話が途中切れになっていた。(60代男性)

【アンケート回収者年代】

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合計
男性	0	0	0	3	13	4	2	22
女性	0	0	0	0	11	3	1	15

※回答なし 10



田辺城城跡



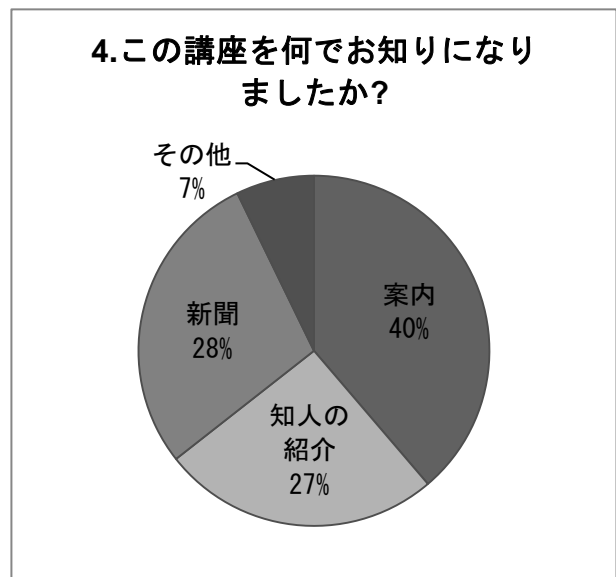
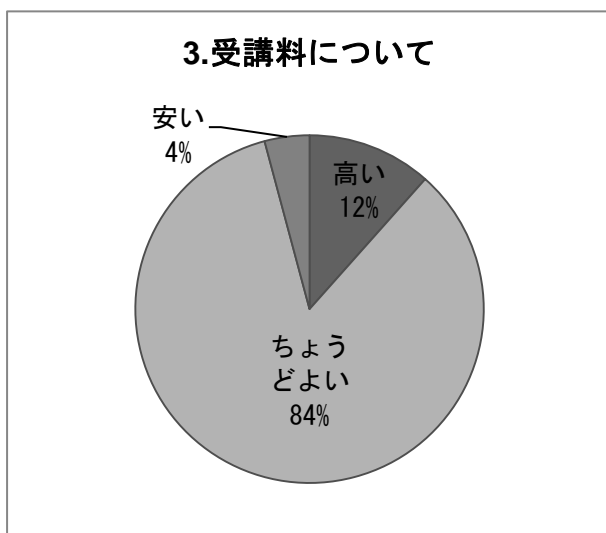
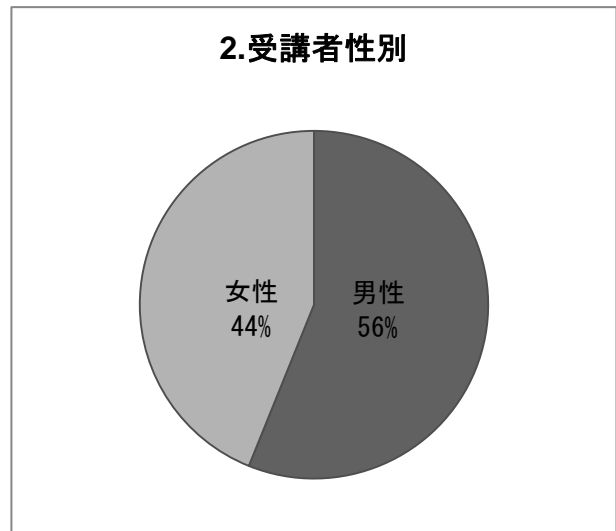
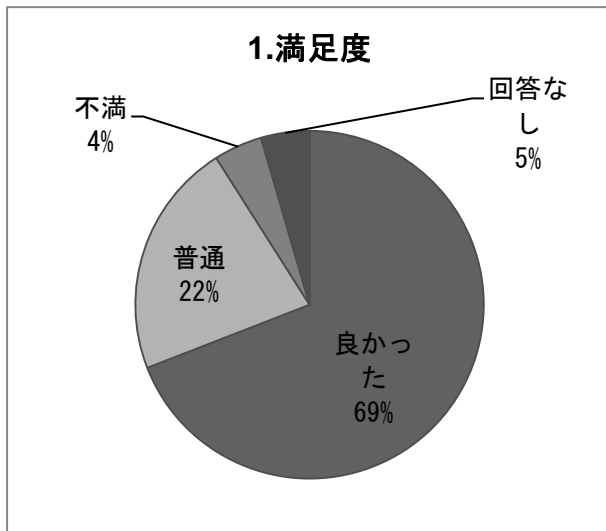
桂林寺



佛涅槃図

『北近畿みらい塾』全講座アンケート集計結果

延受講者数：396 名（男性 228 女性 168）



【今後に向けて】

➤ 今後「開講してほしい講座」「勉強してみたい・興味のあること」がありますか。

どんな講座があれば参加してみたいですか。（全アンケートより）

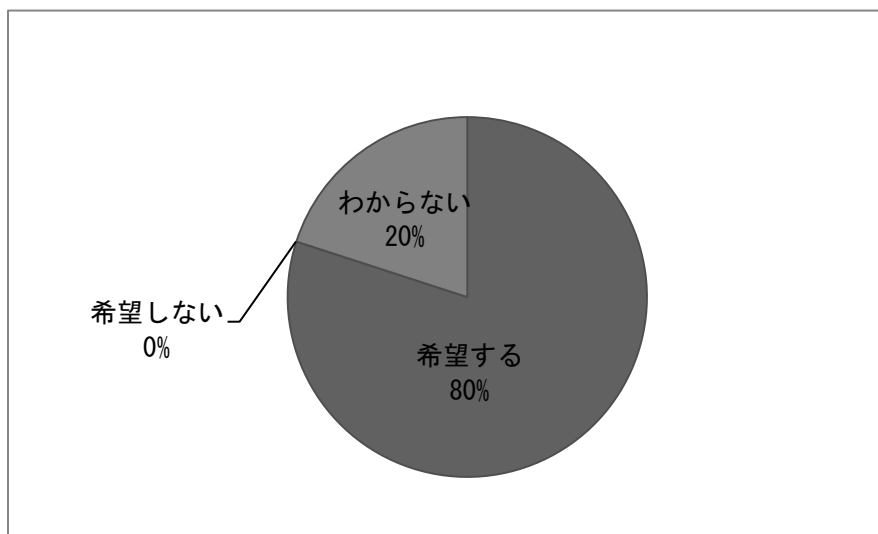
＜具体的に＞

- ・ 山の中にある古城巡り。
- ・ 酒造、酢づくり（栗田半島）等の味めぐり。
- ・ 丹後半島の山や海の集落（美山、亀岡）。
- ・ 生野銅山。
- ・ 福知山城やその他山城巡り。
- ・ 旧福知山市内、旧大江町内。
- ・ 北近畿の歴史を訪ねて新しく学ぶ。2回目3回目となる事も結構だと思います（生徒が別人となる）。
- ・ 舞鶴の下安久の弾薬庫、槇山砲台。
- ・ 北タンゴ鉄道沿線を訪ねる。
- ・ 北近畿ではないが若狭方面。
- ・ 町おこしの色々を勉強したい。
- ・ 空海の関連した足跡を巡る。
- ・ 伝統の黒谷和紙の経緯に新しい感覚が加わっておられるハタノ氏に賛辞を贈りたい。
- ・ ゆったりで落ち着いた。
- ・ 地元を知るのにより機会である。時間があれば今後も参加したい。
- ・ 古い校舎での塾はまるで同窓会に来ている様な懐かしさがありました。
- ・ 絵画に感があります。油絵等、表現することに興味があります。
- ・ 面白すぎて興奮しました。一度はトイレ休憩等の休憩時間を計画的にとってほしい。
- ・ 受講料との関係もありますが現地集合、現地解散は、近い場所は行きやすいですが、行きたくてもむずかしいところもあります。
- ・ 和紙の活用方法等のハタノ氏の講演を興味深く聞かせてもらいました。

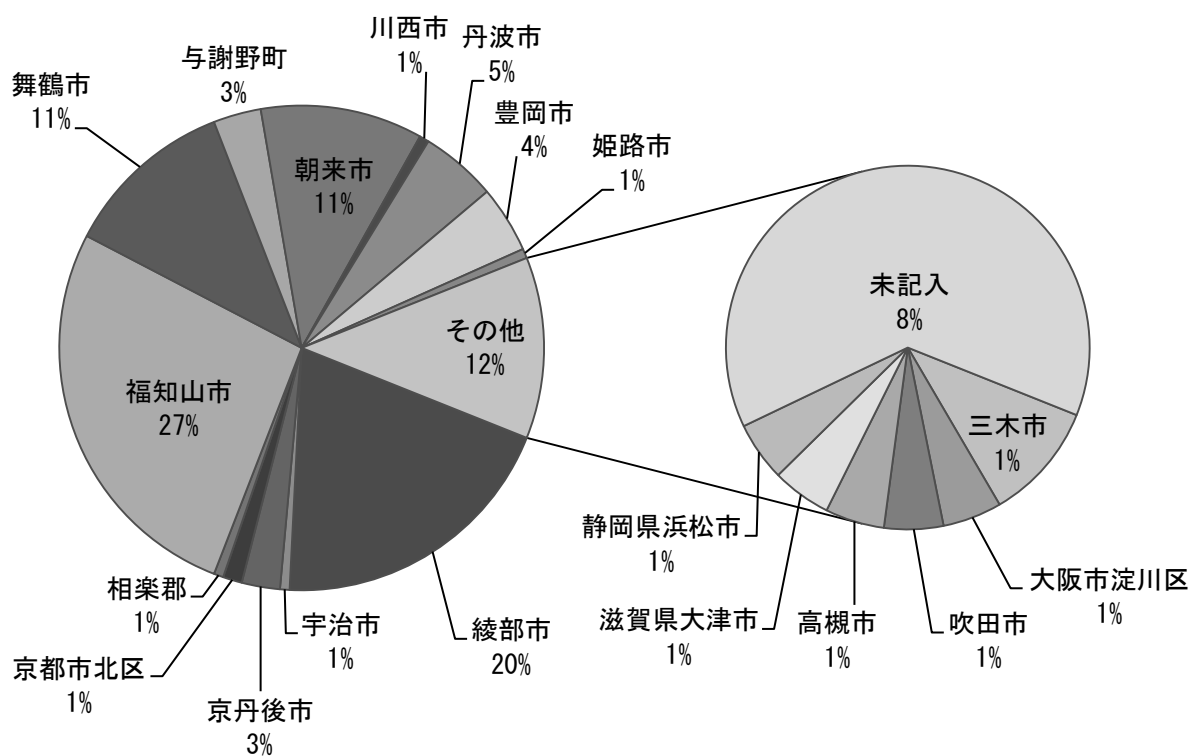
- ・できるだけ今後も参加して北近畿を知りたい。
- ・ハタノさん達が、工芸品、美術品としての和紙の製品から日用品へとしての和紙の製品まで製作活動されているのは知っていましたが、ルーツがわかって良かったです。
- ・座学は机と椅子をお願いします（足が痛いので）。
- ・知っている様で知らない部分が多くあり、勉強になりました。
- ・地元の知らないことを知る良い機会です。
- ・ハタノ氏のお話、大変感銘深かったです。本日はお世話になりました。
- ・北近畿みらいのものは、初めての出会いで今日の体験ですから、回を重ねればいろいろなイメージも起こるのではないか。次回も参加予定です。
- ・丹後半島、舟屋や浦島伝説を訪ねてみたい。
- ・全国の一の宮、産業遺産。
- ・高齢者を寄せる行事として、竹田城跡一泊というやり方はどうか？
- ・大江山の鬼伝説等。
- ・第7回以降も継続していただければ、誠に嬉しいです。
- ・日程がなかなかあわないので大変です。
- ・現地集合であれば、カーナビに電話か住所で入力しても施設名が出てこないの、若干の不安あり（第1,2回とも）出来ればスタッフに専用の携帯電話を持たせ、案内資料に記載していただきたい。
- ・主催者に一任します。
- ・有名ではない隠れた魅力の場所。
- ・丹後、舞鶴（青葉山）。
- ・若狭、京丹後（琴引浜、市味野、地引網等）。
- ・沢山なパンフレットをお作りされている事務局さんのご苦労を偲び感動しています。時間を見つけて2〜3カ所お訪ねしたいなと家族で話しております。
- ・舞鶴市、宮津市、綾部市山家の城跡、史跡や城下町。
- ・兵庫県（柏原、春日、竜野市、出石、城崎）
- ・知るということは楽しい事です。
- ・再発見の旅を期待しています。
- ・夜久野町での漆採取。
- ・いつも思っていることでしたが、当日の説明資料を事前案内と同封してもらえば…。
- ・京丹后市経ヶ岬。
- ・丹後半島浦島伝説について。
- ・バスでの旅ならば、綾部、福知山も経由地にされては…。丹後七姫伝説と銘打っている以上、七姫についてA4判一枚でよいから資料に加えては…と思います。
- ・ますます発展しますよう、お願いします。

- ・高校の同級生と一緒に、楽しい思い出を作ってもらいました。（60代男性）
- ・バスでの旅ならば、綾部、福知山も経由地にされては…。丹後七姫伝説と銘打っている以上、七姫についてA4判一枚でよいから資料に加えては…と思います。
- ・また、同様の催しをお願いします。（身体を動かすようなイベントも）（60代男性）
- ・本年度初めから、大変お世話になりました。各回を通じ大変良い勉強をさせて頂きました。来年もどうかこの種の講座開催をお待ちいたします。（80代男性）
- ・来年の開催を楽しみにしています。（50代男性）
- ・今回のように近場で歴史上の史跡など、勉強したいなと思いました。（60代女性）
- ・地元の色々な情報を知る事ができ、大変有意義な企画であると思います。今後もさらなる情報の提供を待っています。（60代男性）
- ・色々な所での勉強会、ありがとうございます。（70代）
- ・連れの体調が悪かったので、ご迷惑をおかけしました。御親切に有難うございました。（60代女性）
- ・全回出席の記念品、ありがとうございます。他にも掘り起こして塾の見学対象として、扱ってほしい。（60代男性）
- ・7回共とても楽しく魅力たっぷり、どこも又もう一度も二度も行きたい所でした。また、このような講座があれば受講したいと思います。本当にありがとうございました。
- ・最後に初めての参加でしたが、今日一日良かったです。（60代女性）
- ・暑い日、大雨の日など、ありがとうございます。みらい塾の企画には、大変感動してきました。来年度は、より充実した素敵な企画を期待しております。赤字運営にならないよう、参加費も適宜に。（60代男性）
- ・どの回も吟味された内容で、一流の講師の方で大変勉強になりました。（60代女性）
- ・今後の活動に期待します。連絡してください。（70代男性）
- ・若い本物の学者で、運営してほしい。後進に道を譲り、若い方の企画エネルギーに期待する。また興味深い取り組みは、紹介して欲しい。（初めての参加なので全体がわからないが…）（60代男性）
- ・赤字にならないようにしてもらえればと思います。必要な部分について受講料はOKです。ありがとうございました。（60代男性）
- ・今後も北近畿一円について、さらに取り組んだ講座を設けてほしい。（60代男性）
- ・完走できず、残念。再度願います。（60代男性）
- ・舞鶴市民の方々にも、もっと宣伝されたいかがでしょうか？

➤ 今後、このような公開講座があれば参加を希望されますか。（第7回アンケートのみ設問）



市町村別参加者



2012年(平成24年) 北近畿みらい塾

～歴史を学ぼう、現地で学ぼう～

私たち北近畿に住んでいる者も、府・県が変わったり、市・町が違ったりするだけで、「行ったことがない、知らない」という所がずいぶんあります。

日帰りで訪ねることのできる北近畿各地の一点だけでも深く知ることで、世界が広がります。そんな思いでそれぞれ現場に行って、気軽に学べる講座を開催させていただくことに致しました。

題して「北近畿みらい塾」。ご参加を心よりお待ちしております。

主催：NPO法人北近畿みらい
成美大学地域活性化センター
成美大学ニューツーリズム研究所

塾長：四方 八洲男 (NPO 法人北近畿みらい理事長)
副塾長：宮垣 幸光 (NPO 法人北近畿みらい副理事長)
中尾 誠二 (成美大学地域活性化センター所長)
辻本 千春 (成美大学ニューツーリズム研究所所長)
顧問：戸祭 達郎 (成美大学学長)

	開催日時	会場	テーマ	現地集合 現地解散 雨天決行
第1回	3月24日(土) 13:00~16:00	中丹 綾部市	「黒谷和紙」講座 一広がる和紙の魅力ー 講師：ハタノワタル氏	
第2回	4月14日(土) 13:00~16:00	但馬 朝来市	「竹田城」講座 一兵どもが夢のあとー 講師：小屋敷憲二氏	
第3回	5月19日(土) 13:00~16:00	南丹 京丹波町	「和知の山野草・人形浄瑠璃」講座 一里山と伝統文化に触れるー 講師：大田喜好氏	
第4回	6月16日(土) 13:00~16:00	丹波 篠山市	「篠山街歩き」講座 一江戸時代にタイムスリッパー 講師：矢野邦征氏	
第5回	7月 7日(土) 11:30~16:00	丹後 宮津市 京丹後市	「丹後七姫伝説」講座 一小野小町・細川ガラシャ編ー 講師：玉手幸子氏・田崎達夫氏	
第6回	8月25日(土) 13:00~16:00	但馬 豊岡市	「山陰海岸ジオパーク」講座 一日本海誕生の秘密に迫るー 講師：田中栄一氏	
第7回	9月15日(土) 13:00~16:00	中丹 舞鶴市	「細川幽斎と田辺城」講座 一天下分け目の籠城戦ー 講師：加藤晃氏	

集合場所は原則、現地集合にしております。お申込みいただきましたら、折り返し詳しくご案内申し上げます。

参加定員：50名(定員になり次第締め切ります。)

参加費：各回1,500円

※全回通してのお申込みについては
10,500円を9,500円にさせていただきます。
第5回はバス代、昼食代等3,500円別途必要
となります。

支払方法：会場にご持参ください。

申込先：NPO法人北近畿みらい

〒623-0021 京都府綾部市本町2丁目29-1

TEL:0773-40-2211 FAX:0773-40-2244

E-mail info@k-mirai.net

URL http://k-mirai.net/

申込締切：各講座7日前まで

申込方法：電話・FAX・Eメールよりお申し込み下さい。

後援：国土交通省近畿運輸局、関西広域連合、

京都府、兵庫県、京丹後市、宮津市、伊根町、与謝野町、
舞鶴市、綾部市、福知山市、京丹波町、豊岡市、朝来市、
篠山市、朝日新聞社、毎日新聞舞鶴支局、
読売新聞京都総局、産経新聞社京都総局、京都新聞社、
丹波新聞社、亀岡市民新聞社、西丹日日新聞社、
舞鶴市民新聞社、あやべ市民新聞社、北近畿経済新聞社
(順不同)

※全7回参加者には、修了証並びに記念品を贈呈致します。

※一旦納入された受講料は講座中止等の場合以外はお返しできかねますので予めご了承ください。ご都合の悪い場合は、代理の方がご参加いただいても結構でございます。

講師紹介

ハタノワタル 氏

(黒谷和紙職人)



昭和 46 年淡路島生まれ。綾部市在住。
平成 7 年多摩美術大学絵画科油画専攻卒業。平成 9 年黒谷和紙にて職人の修行。
平成 12 年黒谷和紙漉き師として独立。平成 19 年京もの認定工芸士認定。個展・グループ展多数

HP <http://www.hatanowataru.org/>
黒谷和紙を漉く傍ら、同世代の人達に和紙を伝える活動を続けている。
また、ゆたかな綾部の暮らしを伝えるため、情報発信、三土市広報など広く活躍。

小屋敷憲二 氏

(和田山観光ボランティアガイドの会 会長)



昭和 8 年生まれ。朝来市在住。
40 年余り小学校で教鞭をとる。
退職後も非常勤で小学校等に勤務し、新任教員の指導にあたってきた。
平成 12 年に当時の和田山町教育委員会から依頼があり、竹田城跡のボランティアガイドを務めている。今や竹田城は全国的に「天空の城」と呼ばれている。竹田城跡保存会理事も務める

大田喜好 氏

(和知人形浄瑠璃会会長)



昭和 13 年生まれ。京丹波町在住。
高等農業講習所(亀岡市)卒業。
和知篠原郵便局に就職、局長を 35 年務める。退職後農業を始め、伏見甘長とうがらしや黒大豆などを作っている。30 歳の時から伝統の和知人形浄瑠璃に携わり、平成 11 年より和知人形浄瑠璃会の会長に就任。現在、地元小・中学生への指導や定期公演などを行い和知人形浄瑠璃の継承に努めている。

矢野邦征 氏

(観光案内ボランティア「ディスカバーささやま」理事)



昭和 20 年生まれ。篠山市在住。
関西大学卒業、教育社に勤務、役員を経て、52 才で退職。のち、故郷篠山へ帰り、歴史研究を行う。
現在、観光案内のほか、篠山市の文化講座の企画運営、サポーターのヘッド、講師等行う。又、篠山市第一回ご当地検定(黒豆検定)で 1 位となる。

玉手幸子 氏

(丹後さきょうの会 会員)

京都暁星高校 教諭 歴史担当)



昭和 22 年生まれ。宮津市在住。
関西大学法学部卒業。佛教大学にて宗教科免許取得。現在、京都暁星高校 宗教科担当。
戦国の世を懸命に生きた細川ガラシヤの人物像を知ること、女性としての生き方、現代へのメッセージを伝えている。また、ガラシヤの愛した宮津の地の紹介にも力をいれている。

田崎達夫 氏

昭和 23 年生まれ。京丹後市在住。



丹後ロコミ大使で活躍する傍ら、有志と語り部の会を結成し、地域の歴史ロマンと伝説の伝承をメインに自然やグルメ、さまざまな体験等の発信による町づくり、地域振興を目指している。歴史街道クラブでも活動。

田中栄一 氏

(公益財団法人玄武洞ミュージアム 理事長)



昭和 9 年生まれ。豊岡市在住。
兵庫県杞柳製品協同組合長。但馬地域博物館連絡会会長。
昭和 47 年株式会社玄武洞観光を設立し、昭和 58 年には「玄武洞とやなぎの博物館」を開設。博物館は宝石・鉱物・奇石・化石の日本一のコレクションとして知られる「石の花・華の博物館玄武洞ミュージアム」と「豊岡杞柳細工ミュージアム」とが併設された。山陰海岸ジオパーク認定に至る影の立役者。

加藤 晃 氏

(稲荷教会神主)



昭和 19 年生まれ。舞鶴市在住。
中央大学法学部卒業。
仕事は稲荷教会の神主です。毎日祝詞(のりと)をあげています。結婚式もしますよ。歴史が好きで、20 年来古文書を読んでいます。「なんで?」「ほんとは?」とつっこみます。そうするとおもしろい実像が見えてきます。

「2012年北近畿みらい塾 ～歴史を学ぼう 現地で学ぼう～ 実施報告書」

発行 2012年11月

編集 成美大学

京都府福知山市字堀 3370

TEL : 0773-24-7100 FAX : 0773-24-7170